

平成 24 年度 京都大学 オープンキャンパス研修 報告  
(文系コース)

日 時：平成 24 年 8 月 9 日 (木)

参加人数：3 年 1 名 (男子 1 名)、2 年 3 名 (女子 3 名)、1 年 5 名 (男子 3 名、女子 2 名)  
計 9 名 プラス引率 藤原先生、若菜 (PTA)

タイムスケジュール：

6:00 広島駅集合、基町高校・安佐北高校と合同出発式を行う

6:27 のぞみ 112 号で京都へ

8:40 京都駅からはタクシーに分乗して京都大学まで向かい、  
諸連絡後、解散

オープニングセレモニー、キャンパスツアー (事前予約)  
各学部説明会など、各自で参加



左：京都大学正門 (正面にあるのが、京大シンボルのくすの木と、百周年時計台記念館)

中：総合人間学部の模擬講義 (立ち見の学生もしっかり講義を聞いていました)

右：総合人間学部内の学生食堂 (広くてきれい、メニューも豊富でした)



左：経済学部 講義室

中：在学生による公開座談会の様子

右：舟入OB3名と参加者で記念撮影

17:00 集合、舟入OB3名と構内のカフェにて懇談

左から、京都大学法学部 4 回生 松岡さん

京都大学文学部 2 回生 山本君

京都大学工学部 3 回生 福間君

現役生からの質問に、真剣に答えて下さいました。





質問は、・京大に決めた理由、時期は？

- ・英語の勉強法を教えてください。
- ・古文が苦手だけど、どうしたらいいですか？
- ・京大対策を教えてください
- ・今、どんな生活をしていますか？
- ・アルバイトしていますか？ などなど

先輩方からは

- ・最後の最後で決まるから、とにかく絶対にあきらめない
- ・不得意科目は早めに手をつける、苦手意識を持たない
- ・得意科目はとことん伸ばす
- ・とにかく先生にみてもらうとアドバイスをもらいました。



18:10 先輩方と別れて、タクシーに分乗、最寄りの地下鉄駅から京都駅へ向かう

18:52 のぞみ 51 号で広島へ

20:38 広島駅着、解散

## 感想

総合人間学部国際文明学系「現代文明入門」佐伯啓思教授の模擬講義を受けました（唯一学生以外でも受講できたので）。佐伯教授の「大学では、これという正解はないし、結論は出ない。これまでの知識をもとに、自分で考え、自分の考えを述べるのが、高校と違うところですよ」というのが印象的でした。京都大学の「自由」な学風とは、「自由」な発想を持った人、そして学びたいという意思があれば、積極的に学べる環境にある、ということだそうです。

学部相談コーナーの学生に話を聞きましたが、意外にも、「京都にあこがれて」「歴史的な町が好きで」京都大学に決めた学生がいることにびっくりしました。

法学部…文系のなかで一番就職もしやすく、どの方面にも対応しやすい。男女は 7 : 3

経済学部…留年が多い、法学部より人気があるらしい

文学部…京大設立からある学部、男女は 5 : 3 で半数が大学院に進んでから就職する

教育学部…教員養成のための学部ではない、半数が大学院に進み、専門の教職についている。男女は 5 : 5

総合人間学部…3 年次で専門を決める。他学部の講義を受けることができる

どの学部の学生も、勉強方法や学科の説明、大学の雰囲気などリアルに話してくれるので、とても参考になりました。学生ではなく事務職員が相談にのってくれるコーナーも別に設けてありました。

舟入OB懇談会は、カフェが少しうるさくて、話がよく聞こえないところもありましたが、一人ずつ丁寧にアドバイスをいただきました。2,3 年からは、受験についての具体的な質問が、1 年からは勉強方法などの質問がでていました。

自分たちが受験の頃は、周りに京都大学を受ける人がまだ少なかったのが、オープンキャンパスにたくさん舟入生が来てくれたことがすごくうれしい、と言ってくれたのが印象的でした。

京都大学は、何かと東京大学と比較されますが、学生たちもそれは意識しているようで、東大にはない自由な精神があり、学問・研究を重要視している大学であることを自負していて、舟入高校に似ているところがある気がしました。

来年はもっと多くの舟入生が参加してほしいと思います。